

インフォメーション 家計調査報告

1 家計調査にみる品目別都道府県庁所在市別ランキング

平成19年平均

総務省がこのほどまとめた「家計調査にみる品目別支出金額及び購入数量の都道府県庁所在市別ランキング（平成19年）」の中から、**高知市**の消費の特徴をみてみましょう。

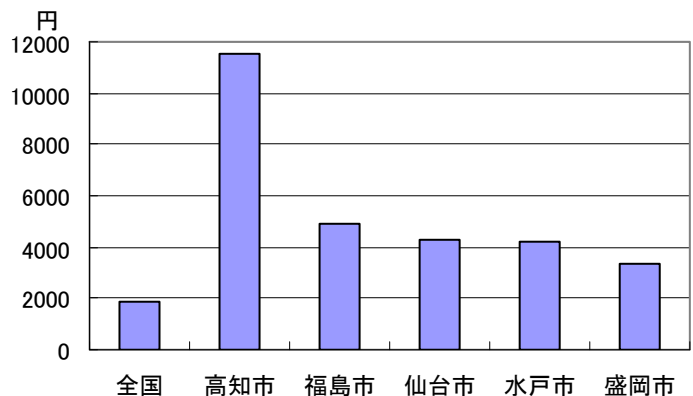
(1) 「かつお」の消費額は、全国平均の6.1倍

〈高知県の魚〉に制定されている「かつお」の1世帯当たり年間購入額は11,529円、全国平均1,890円の6.1倍で全国1位となっています。また、1世帯当たり年間購入量は全国平均1.248kgに対し6.277kgで、昭和51年から連続全国1位となっています。

他の魚介類では、「干しいわし」「しらす干し」「あさり」も多く消費されています。

「かつお」の年間購入額 ー 全世界帯ー

	全 国	(1,890円)
1 位	高 知 市	(11,529円)
2 位	福 島 市	(4,897円)
3 位	仙 台 市	(4,318円)
4 位	水 戸 市	(4,238円)
5 位	盛 岡 市	(3,316円)



(2) 地場産品の豊富な高知の柑橘類

果物の1世帯当たりの年間購入額は41,427円で、全国平均39,063円より少し上回っています。

そのうち、温州みかん、オレンジ、りんごなどを除く「他の柑きつ類」の年間購入額は5,666円で、小夏や文旦、ぽんかん等の消費により全国1位となっています。季節により特色のある柑橘類が食べられている様子がうかがわれます。柑橘類以外では、梨が4,378円で全国平均2,259円の1.9倍の5位となっています。

(3) 発泡酒及び他の酒全国1位

酒類の1世帯当たりの年間購入額は47,603円は、全国平均44,872円を上回り、全国1位となっています。

このうち、発泡酒は12,701円で、前年6位(8,809円)に落ちたことを除けば、「発泡酒」の項目で集計を始めた平成12年以降全国1位となっています。また、第3のビールなど「他の酒」は6,244円で、前年に引き続き1位となっています。しかし、前年の8,239円より低くなっており、発泡酒の人気に戻ってきたようです。

(4) その他

その他では、即席めん、乳飲料、はくさい漬、パーマメント代、学習参考教材などが全国1位となっています。

また、支出額の少ない品目として、食料のなかでは、鮭、さしみ盛合わせ、にんじん、干しいたけ、グレープフルーツ、ハンバーガーなどがあります。

食料品以外では、男子用上着、子供服、医科診療代などが下位となっています。